

(別添資料1)

事業所名

LEAF(児童発達支援・放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

令和6年

11月

11日

法人(事業所)理念	<p>朗らかに 健やかに 生きる ・新しい価値の創造 ・人を活かす 社会貢献 ・未来・可能性へ起点となるチャレンジ LEAF 理念 「幸せに育む」「馬とあそび 馬にまなぶ」</p>		
支援方針	<p>感覚統合理論をベースとした乗馬療法を中心に、自然の中でたくさん遊び、動物たちと関わりながら様々な体験を通して心とからだを育てる。 子どもたちの持つ感覚の問題に着目し、生活しずらさ、困り感、問題行動がなぜ起こるのかを探っていく。 子どもたちの「やりたい!」を基本に支援を組み立て、「できたねシャワー」を浴びる時間を積み重ねる。</p>		
営業時間	10時00分から	18時00分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし ※自宅送迎(8km圏内)
支援内容			
本人支援	健康・生活	<p>日常生活スキルの向上・・・身辺自立に必要な身体機能を高める遊びを行う。実際の場面で自立して行うことができるように理解しやすい視覚提示を用意し、成功体験を積む。 情緒の安定・・・遊びを通して支援者との信頼関係を築く。不安を理解し、感覚グッズや遊びを提供し、健全な心を育む。 遊びと余暇の充実・・・自然環境や乗馬活動、室内での活動も含め、様々な活動を提供し、心身ともに豊かな時間を過ごす。</p>	
	運動・感覚	<p>身体機能の向上・・・体の使い方を検証し、乗馬を含む遊びを通して体幹強化、手指機能の向上を促す。 感覚特性の把握と検証・・・感覚統合理論をベースに感覚特性について様々な感覚刺激のある遊びを提供し検証する。把握できた感覚ニーズを満たす遊びを提供する。 乗馬技術の向上・・・ワークシート等を使用し、スモールステップで乗馬技術が向上できるようにする。</p>	
	認知・行動	<p>ワークシステムの理解・・・予定表などの機能を理解し、見通しを持って活動できるようにする。 実行機能の向上・・・個々にあった提示方法を検証し、馬に関わる作業や机上課題などで手順通りに行うことができるようにする。 学習意欲の向上・・・学習ニーズを把握し、個々に合った方法を検証する。遊びの中で文字や数字に触れる機会を提供する。</p>	
	言語 コミュニケーション	<p>表出言語の向上・・・乗馬の中で発語でのコミュニケーションを促す。適切な場面で言語やその他のツールを使用して意思を表出できるように促す。 小グループでの活動の中で支援者が仲介し適切な声のかけ方や気持ちの伝え方を伝える。必要があれば視覚提示で伝える。</p>	
	人間関係 社会性	<p>社会性の向上・・・コミック会話やソーシャルストーリーを使用し支援者と自分の気持ちや相手の気持ちを整理し、自分の行動を振り返るワークを行う。 馬とのグランドワークやSSTを行い、社会生活の中で感じる困り感や悩みを実感しながら体と心に落とし込んでいくワークを行う。</p>	
家族支援	<p>家族支援・・・相談支援、ペアレントトレーニング、セルフヒーリングなど保護者のための支援を行う 兄弟児支援・・・子ども流鎗馬、まめっこなど兄弟児を対象としたプログラムを通し、兄弟児のつながりや悩みを共有する場を提供する</p>	移行支援	<p>地域(社会)での生活に移行していくために必要な支援を行う。 進学や就職などのライフステージの切り替えにスムーズに適応できるように、生活スキルや社会性の向上を促す。</p>
地域支援・地域連携	<p>利用児の関係機関(保育所、学校、医療機関、相談支援事業所、他事業所)と必要に応じて支援の方向性を統一する目的で情報共有や話し合いを行う。</p>	職員の質の向上	<p>施設内研修(虐待防止研修、ケース検討会、SST研修)、外部研修(各種専門的な研修会)への参加を随時行う。</p>
主な行事等	<p>月に1回(土曜日)や長期休みに特別プログラム(例:さつまいもの苗挿し&収穫、ツリークライミング、ポニー運動会など)を企画 法人全体で”ひつじまみれ”や”夏祭り”などのイベント開催</p>		